



明V連だより

～ボランティアとボランティアをつなぐ広報紙～

118号 令和5年4月
発行：明石市ボランティア連絡会
編集：広報部 編集委員会
明石市貴崎1丁目5番13号
明石市立総合福祉センター内
TEL・FAX 078-924-9112

令和5年度（2023年度）がスタート！

令和5年度、心新たに 挑戦！！



明石市ボランティア連絡会
会長 坂口 逸子

惜春の候、皆様ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は温かいご理解とご協力をいただき有難うございます。

さて、コロナ感染症は収束に向け、新しい局面を迎えています。
いろんな制限は緩和され、ボランティア活動も徐々に活気づいて
きました。これからは心新たにボランティアに楽しく取り組んでい
きたいものです。

昨年は、お陰様で計画した事業が実施でき、久しぶりにボラン
ティアの皆様笑顔に触れることができました。その笑顔を決や
すことなく、今年度は皆様に明V連の会員であることの意義や良
さを感じてもらえるよう、運営体制や事業の改革などに取り組んで
いきたいと思っています。今まで以上に社会福祉協議会の職員
の皆様と協働し、会員の皆様と共に歩んでいきたいと願っています。
今後も一層のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

明石市ボランティア連絡会って何？

明石市ボランティア連絡会(明V連)は、ボランティアセンターに登録したグループで構成しています。
(昭和51年6月6グループで発足。令和4年11月現在 86グループ 会員数 1,727人)

その活動内容から5分野(技術分野、地域分野、施設・環境分野、教育分野、文化・健康分野)のいずれかに所属します。

ボランティアグループ相互の交流と情報交換を図り、ボランティア活動の充実と社会福祉の向上を目的とするボランティア連絡体です。その目的を達成するために、校区ボランティア交流会・あかしボランティアフェスタ・ほっとステーション・歳末「愛の宅配便」・広報紙「明V連だより」発行などの事業を行っています。

令和5年度 役員紹介

役員名簿

役職	氏名	グループ名	分野	役職	氏名	グループ名	分野
会長	坂口 逸子	中崎なかよし会	地域	幹事 (文化)	尾辻 初美	江井島なでしこの会	地域
副会長 (広報)	三宅 由香	あかし傾聴ボランティア グループほほえみ	技術	幹事 (研修)	松本 茂子	ボランティアはなぞの	地域
副会長 (文化)	中村 公子	ゆりかご会	地域	幹事 (研修)	近藤 耕治	明石青年学級	施設環境
会計 (文化)	磯部 美雪	きさきりんどうの会	地域	幹事 (研修)	藤田 千里	あゆむ	教育
庶務 (研修)	糸魚川 信夫	サークル りんりん	技術	幹事 (広報)	増本 賀英	西明石日本語教室	教育
庶務 (研修)	宮田 純子	はちまん いまの会	地域	幹事 (広報)	中村 裕富子	くつろぎ広場「ゆう」	文化健康
庶務 (研修)	高石 康夫	明石歌謡クラブ	施設環境	幹事 (研修)	山口 竹美	沖縄エイサー 東二見琉球会	文化健康
幹事 (研修)	松山 笑子	さんまる会	技術	相談役	山本 洋子	二見みのりの会	地域
幹事 (文化)	阿部 洋子	介護ボランティア たんぼぼ	技術	会計監査	水田 好一	山の下ボランティア 同好会	地域
幹事 (文化)	中橋 厚子	ひまわり会	地域	会計監査	原 明美	ふるさと南	地域

広報部員 (各分野から1名)

分野	氏名	グループ名	分野	氏名	グループ名
技術	濱田 明美	手話サークルつくしんぼ	教育	増本 賀英	西明石日本語教室
地域	吉田 静一郎	東大溝ほほえみ会	文化健康	山口 晴久	びっくり箱
施設環境	田村 立夫	大久保病院ボランティア ピオラ			

今年度の主なスケジュール (予定)

- ・ 4月 22日 (土) 13:30～ 令和5年度定期総会
- ・ 6月 3日 (土) 13:30～ 校区ボランティア交流会合同会議
- ・ 7月 1日 (土) 13:30～ 代表者会議・分野別会議
- ・ 9月 2日 (土) 13:30～ 同上
- ・ 12月 2日 (土) 13:30～ 同上
- ・ 3月 2日 (土) 13:30～ 同上

* 第15回あかしVフェスタの日程は、実行委員会で検討します

我慢の自粛から、with コロナに向けて

コロナ禍での経験と、with コロナに向けた各グループの思いを連載します

さんまる会：技術分野



障がい者や高齢者などの福祉のため、市内のコミセン・介護施設・公民館などに配置されている（162 ヶ所・約 300 台）車いすのメンテナンス（13 箇所の点検・小修理・洗浄・消毒）を年 2 回（春と秋）定期的に行っています。いつでも快適な環境で安心して、車いすが利用できるよう活動を続けています。

（松山 笑子 記）

明日葉：技術分野



精神障がい者への居場所作りのサロンを月 2 回第 2 第 4 水曜日に、切り絵・パステルアート・ちぎり絵・カラオケ・川柳・体操・クリスマス会・習字・写生・見学など日替わりで開催しています。2022 年には創立 20 周年を迎え、1 年前に ZOOM を交えてのボランティア養成講座により入られた 4 人の方とともに賑やかに楽しく活動しています。

（吉河 礼子 記）

介護ボランティアたんぼぼ：技術分野



たんぼぼケアサロンは、要支援高齢の方の集いの場として毎週 1 回開催しています。コロナ禍で食事は広い調理室でしています。部屋のテーブルは間隔をあけ、換気や消毒など気をつけてがんばっています。施設の事業について行けない方々が、たんぼぼに来てくれることを大変うれしく思っています。最後の一人までがんばりたいと思っています。

（阿部 洋子 記）

あかし傾聴ボランティアグループほほえみ：技術分野



コロナ禍で活動が制限され、訪問先が減りましたが、それでも楽しみに待っていてくださる方がいて、とても励みになりました。たくさんの人との出会いや別れも経験しました。その人にとって大切な人生の喜怒哀楽に、さりげなく寄り添えるように、これからも永く活動していきたいと思っています。

（三宅 由香 記）

ひまわり会：地域分野 明石ブロック



ふれあい食事処として、週4日（月・火・木・金）、地域の松が丘コミュニティ交流ゾーンで昼食と喫茶を行っている。また、昼食と夕食の配食サービスと見守り活動。支え合いの家として、居場所づくりとして、ひまわりカフェやうたごえ広場、地域の相談窓口として、また、しくみづくりの活動を行っている。（大石 鈴子 記）

中藤江わかば会：地域分野 西明石ブロック



少子高齢化により、ひとり暮らしの高齢者世帯の増加に加え、コロナ感染拡大で人と人のつながりが途切れつつある現在、安全安心を守りながら、いざという時にお互いに支え合い、いつでも手をさしのべられる様に考え、電子紙芝居などパソコン利用でいすに座り密にならない様テーブルを丸く設置し、飲物も紙コップで自分で入れてもっていく形式を取ってサロン活動を続けています。（山中 幸子 記）

ボランティア東藤江：地域分野 西明石ブロック



もうすぐ結成 17 年目を迎えます。「地域で健康と交流の輪を!!」の想いで、サロン・体操・つどい・スクールガードなどを行っています。メンバーは高齢化。今後のことは模索中ですが、1年前から体操（週1）の後にポッチャを始めました。少々頭を使って一投する度に歓声上がり和気あいあいです。（野口 逸子 記）

別所町ボランティア：地域分野 西明石ブロック



コロナ感染に対する不安はありましたが、2年以上もお休みしていた「ふれあいサロン」を10月より再開しました！
難しい状況はまだ続くでしょうが、「ふれあいサロン」をベースに工夫対策しながら、ひな祭り・七夕・敬老会・クリスマスなどの季節の行事を出来る事からひとつずつ再開出来ればいいな～と考えています。（小安 紀久子 記）

山の下ボランティア同好会：地域分野 大久保ブロック



つながりづくりの交流は、コロナ禍でもこまめな感染防止対策で、毎年定期的実施してきました。インストラクターによる健康体操と喫茶、趣味と健康のグランドゴルフ、ゲートボールにはご夫婦での参加もあり和気あいあい、人や地域の情報も入ってきます。スクールガード、清掃活動も楽しくやれる素地ができています。（水田 好一 記）

山川ゆうあい：地域分野 魚住・二見ブロック



やむなく休止した食事会を訪問活動に変更。ようやく昨秋から茶話会を実施。年末はビンゴゲームで盛り上がり、1月は今期一番の寒波の日、寒さも何のその大勢の参加で大鍋の「ぜんざい」はカラッポになる盛況。再会を喜び、心身ともに温まるひと時でした。スタッフも3名増え、食事会再開へ向け益々盤石な体制になりました。

(西岡 美智代 記)

東大溝ほほえみ会：地域分野 魚住・二見ブロック



私たちは、コロナによりサロン活動が出来なかったころ、利用者さんのお宅を訪問しておりました。この時、利用者さんからサロンをしてほしいとの話をうかがい、サロンを再開しました。感染対策はもちろんですが、時間も以前よりは短くして行いました。様子を見ながら以前の様な活動にもどしたいと思います。

(吉田 静一郎 記)

はちまんいまの会：地域分野 魚住・二見ブロック



コロナ感染者数に一喜一憂しての会でした。3年間で中止が16回、思いのほか多く驚きです。と共に20回も頑張ったとの思いが強くある。時間短縮、お弁当やおやつを持ち帰りにするなど、コロナ禍の工夫をした。参加された方々がこのことを分かってくださっていることが励みでした。5月のコロナ対応の変更が待ち遠しいことです。(宮田 純子 記)

大久保病院ボランティア ビオラ：施設・環境分野



大久保病院ボランティア ビオラです。9名の少数精鋭で活動しています。平日の午前中に受診される方々のご案内や自動精算機取扱い補助などを主に行っています。その他、定期的に車いす点検と緩和ケア病室に飾る折り紙作りに加え、必要に応じて除草作業と多様な活動をしています。病院と一緒に安心して受診できる一助になる活動を目指します。(田村 立夫 記)

明石歌謡クラブ：施設・環境分野



今日は、明石歌謡クラブです。老々男女20数名で活動しています。ボランティア活動再開を目指して、毎週火曜日に勤労福祉会館で練習しています。1時間でも1曲でも、より多くの歌を唄いたいと励んでいます。興味が有る方は、一度見学におこしてください。(高石 康夫 記)

光の友の会：施設・環境分野



「みんなでやろうよきれいな明石」を合言葉に西明石駅周辺の道路や公園の清掃と環境整備に取り組んでおります。幸い活動は屋外のためコロナ禍でも影響を受けることは、ほぼありません。最近が目立つゴミが少なくなってきたように思われますが、相変わらずタバコのポイ捨てが散見されますので、地道に活動を継続させていただきます。(中嶋 稔 記)

花時計：施設・環境分野



今日は、花時計です。現在 14 名（男 5 女 9）で、中崎小学校区で活動しています。主に中崎遊園地周辺の花壇や公園の維持管理をしています。興味がお有りの方はご連絡ください。

(高石 康夫 記)

しおさい：教育分野



毎週火曜日の午後、林コミセンに集まりブラックパネルシアターの制作と練習を行っています。コロナ禍でコミセンが使えないときは、福祉センターや立石会館を借りて休むことなく活動しました。令和 4 年度も幼稚園・子育てひろば・夢文庫・児童クラブ・高齢者サロンなどでたくさん上演できました。しおさいは令和 5 年 7 月に 10 周年を迎えます。

(瓜生 八代子 記)

西明石日本語教室：教育分野



毎週日曜日の午前中、望海コミセンと花園小コミセンで活動しています。ベトナム・インドネシア・タイ・インド・フィリピン・ネパールなど多国籍な皆さんの集まりです。教室での学習以外にもハイキング・バスツアー・書道教室・料理教室などのイベントを行って明石での生活が楽しくなるような居場所づくりを目指しています。

(増本 賀英 記)

若葉会：文化・健康分野



若葉会が V 連に所属して早や 7 年が過ぎようとしています。コロナ禍の前は 30 回以上ボランティアで参加していましたが、コロナ禍で全くなくなりましたので、毎週月曜と水曜の練習に励んでいました。コロナもやっと収まり昨年より少しずつボランティアに呼んでもらえるようになり本年はもっと練習に励み、多くなることを祈っています。

(浦木 敬子 記)

傾聴ボランティアW A I W A I : 文化・健康分野



「健康なまちづくりは家庭から」をテーマに、①心のケアを目指した傾聴と花による癒し②保育園・小学校・交番所への花の活けこみ奉仕③健康法として浄化療法の推進④自然食品を使った料理教室⑤農家での苗植え・収穫体験⑥MOA 美術館明石児童作品展（書写・絵画）年1回の実施などを計画し実行しています。

（西開地 修 記）

くつろぎ広場「ゆう」: 文化・健康分野



コロナ禍だからこそ、歌の力を信じて2か月に一度「歌の集い」を開催してきました。地域の方に元気になっていただきたいとの思いから、スタッフ一同活動してきました。開催中は参加者が安心して歌えるよう感染対策に配慮し、参加者からは「楽しかった!!」「また参加したい!!」との、嬉しい声をいただきました。

（中村 裕富子 記）

グリーンウッド: 文化・健康分野



バンドの演奏会は令和4年2月よりコロナのおかげでなくなりました。でもバンドの練習会は月に2回しています。令和5年2月にやっと演奏会を開くことができました。いまは、「さざなみコンサート」に応募して、演奏会ができるように願っています。

（筒井 泉壽 記）

ハーモニカきらら: 文化・健康分野



大久保を中心に結成して13年、12~15名のメンバーです。毎週2時間、懐かしい童謡や流行歌、ポピュラー音楽などの練習をしています。昨年は「明石ピースフェスタ」「中国残留孤児日本語教室」「高齢者ふれあい喫茶」「女性団体の秋のつどい」などで演奏してきました。今年で5回目の発表会を2月に行い50名を超える方々に聞いていただきました。（鬼村 静子 記）

【編集後記】

令和4年度は、第115号から今回の第118号を通じて、活動中の全グループの内容を紹介することが出来ました。原稿や写真の提供のご協力を有難うございました。各グループとも多種多様で、生き生きとした活動をされており、明石市ボランティア連絡会の力強さを実感出来ました。

明石市社会福祉協議会のホームページがリニューアルされて、明V連だよりのバックナンバーが閲覧できるようになっていますので、ご利用ください。

本部役員や社協の皆さんのご支援で、1年間の活動が出来ましたこととお礼申し上げます。

新年度メンバーの活動にご協力をお願いいたします。

令和4年度広報部一同



WELCOME to



明石市ボランティアセンターだより

お知らせ 1

令和5年度ボランティア養成講座 開催予定一覧表

養成講座名	日程	場所	講師	申込開始日
はじめての車いすボランティア	5月 9・16・23 日(火) 10時~12時	総合福祉センター	サークル りんりん	4月 3日(月) 9時~
朗読(音声訳)ボランティア	9月 4・11・25 10月 2・16・23・30 11月 6・13・20(月) 午前中 (※8/28(月)に申込者 対象説明会があります)	総合福祉センター	登録ボランティアグループが 講師をされる予定です。	おおむね開催日の1か月前から ホームページや広報誌で募集を開始いたします。
手話ボランティア	10月頃	ふれあいプラザ あかし西		
要約筆記 ボランティア	令和6年 1月26日 2月 2・9・16日(金) 午後	総合福祉センター		
点訳ボランティア	令和6年 2月 1・8・15・22・29日 3月 7・14・21日(木) 午前中	総合福祉センター		

※申し込み方法など詳細は開催日の1か月前からホームページでご確認いただけます。

※感染症の拡大状況により、講座の延期や内容を変更する場合がございます。



お知らせ 2

日頃よりホームページを閲覧いただきありがとうございます
明石市社会福祉協議会のホームページがリニューアルしました！

スマートフォンやタブレットでの表示に対応しておりますのでデバイスを問わずいつでも閲覧可能となりました。
情報を随時更新していきますのでよろしくお願いいたします(*^-^*)



【申込み・問合せ】明石市社会福祉協議会 地域支援課 地域福祉係(明石市ボランティアセンター)

明石市貴崎1丁目5番13号 明石市立総合福祉センター内

電話:078(924)9105 FAX:078(924)9109

※土日祝、年末年始除く
(業務時間) 8:55~17:40